

東日本大震災復興10年記念フォーラム

東日本の復興の道のり、 そしてアジアの災害復興の今

東日本大震災復興 10 年に際し、この間連携を続けた神戸大学と岩手大学の研究陣を中心に、またアジア太平洋地域の災害復興研究の研究協力者を招聘し、災害復興の目標と評価、また未来へ向けたテーマについて論じます。

2021年
3月7日(日)

一般公開
参加
無料

第一部 10:00～12:00

第二部 13:00～16:00

●言 語：日本語及び英語

●場 所：オンライン（以下のサイトから事前登録をお願いします）
https://docs.google.com/forms/d/1Vjy2C_2yIOdJaSV_p541azbi-rp39IfYWtRuZBgjqwo/edit



プレイベント：2021年3月6日（土）

学生企画シンポジウム：神戸大学・岩手大学院生有志

主 催：神戸大学社会システムイノベーションセンター
岩手大学地域防災研究センター

●プログラム：

挨拶：神戸大学社会システムイノベーションセンター センター長 榎本正博 氏
岩手大学地域防災研究センター センター長 越谷 信 氏

第一部：東日本大震災復興10年の今―復興の目的と検証

司 会：神戸大学都市安全研究センター教授 北後明彦 氏

報告 1：岩手大学地域防災研究センター教授 麦倉 哲 氏
「東日本大震災復興10年、安全は達成されたのか？」

報告 2：神戸大学社会システムイノベーションセンター副センター長・教授 金子由芳 氏
「暮らしの復興―被災地生活復興アンケート調査より」

報告 3：岩手大学地域防災研究センター教授 南 正昭 氏
「岩手における東日本大震災からの復興への道のり」

報告 4：兵庫県立大学減災復興政策研究科特任教授 本荘雄一 氏
「地域経済―被災地生活復興アンケート調査より」

質疑応答

第二部：海外の災害復興―スマトラ津波、四川大地震、クライストチャーチ地震、台風ヨランダ

司 会：アジア防災センター主任研究員 塩見有美 氏

基調報告：神戸大学名誉教授 豊田利久 氏
「Build Back Betterは達成されたか」

第一報告：岩手大学地域防災研究センター副センター長・教授 松岡勝実 氏
「岩手における東日本大震災の復興評価―これからの課題」

第二報告：インドネシア・アチェ州オンブズマン Taqwaddin Husein 氏
シャクアラ学農学部講師 Teuku Alvisyahrin氏
「2004年アチェ津波復興15年―復興評価の手法と結果」

第三報告：中国・四川大学教授 王 建平 氏
「2008年四川大地震―復興評価の手法と結果」

第四報告：ニュージーランド・カンタベリー大学教授 Rosemary Du Plessis 氏
「2011年クライストチャーチ地震10年―復興評価の手法と結果」

第五報告：フィリピン大学ディリマン校教授 Evinezer Florano 氏
「フィリピン2013台風ヨランダ―復興評価の手法と結果」

パネルディスカッション

司 会：神戸大学社会システムイノベーションセンター副センター長・教授 金子由芳 氏

パネラー：岩手大学地域防災研究センター副センター長・教授 松岡勝実 氏
インドネシア・アチェ州オンブズマン Taqwaddin Husein 氏
シャクアラ学農学部講師 Teuku Alvisyahrin 氏
中国・四川大学教授 王 建平 氏
ニュージーランド・カンタベリー大学教授 Rosemary Du Plessis 氏
フィリピン大学ディリマン校教授 Evinezer Florano 氏

質疑応答